質　疑　応　答　書

事業名　広島市ふるさと納税特産品等贈呈事業運営業務

基本仕様書等の項目	質　　問	回　　答
共通	・【１．令和７年度の寄附実績について】令和７年４月～12月までの月別寄附金額および寄附件数についてお教えいただけますでしょうか。	・別紙のとおりです。
	・【２．令和７年度の返礼品数の推移について】令和７年４月時点と 12 月現在での登録返礼品数についてお教えいただけますでしょうか。また、目標として掲げられている800品目の達成状況についてもお教えいただければ幸いです。	・令和７年４月時点の登録返礼品数は約 520 品、同年12月末時点での登録返礼品数は約 900 品となっています。
	・【３．令和７年度の人気返礼品について】令和７年４月～12月における人気返礼品TOP10の品名・件数・寄附金額についてお教えいただけますでしょうか。	・別紙のとおりです。
	・【４．令和７年度の返礼品ジャンル別実績について】令和７年４月～12月における返礼品ジャンル別の寄附金額と件数の内訳についてお教えいただけますでしょうか。	・同上。
	・【５．令和７年度のポータルサイト別実績について】令和７年４月～12月における各ポータルサイト別の寄附金額および件数についてお教えいただけますでしょうか。新規導入された「JAL ふるさと納税」「ふるなび」の状況も含めてお教えいた	・同上。

	だければ幸いです。	
	・【６．令和７年度の新規事業者開拓実績について】令和７年度に新たに返礼品提供事業者としてご登録いただいた事業者数についてお教えいただけますでしょうか。	・令和 7 年度、新たに登録した事業者数は、約 60 社となっています。
	・【７．令和７年度のリピーター率について】令和７年度の寄附者におけるリピーター率（または人数）についてお教えいただけますでしょうか。	・令和 6 年度に寄附していただき、令和 7 年度も寄附をしていただいた方は、594 人となっています。
	・【８．令和７年度の寄附件数の都道府県別状況について】令和 7 年度の寄附件数における都道府県別の割合についてお教えいただけますでしょうか。	・別紙のとおりです。
返礼品提供事業者への発注、配送管理及び返礼品の代金・送料の支払に関する業務	・【９．返礼品の配送種別について】令和７年度における、配送を伴う返礼品（食品・物品等）と配送を伴わない返礼品（商品券・宿泊券・体験型等）の割合についてお教えいただけますでしょうか。	・令和 7 年 12 月末時点で、配送を伴う返礼品の割合は約 80%、配送を伴わない返礼品の割合は、約 20%となっています。
	・【１０．令和７年度の配送実績について】令和７年度の返礼品配送件数および総配送料の実績についてお教えいただけますでしょうか。	・令和 7 年 12 月末時点で､配送件数は約 3,500 件となっています。総配送料については、現時点で確定していません。
返礼品の募集・提案に関する業務	・【１１．令和８年度の目標について】令和８年度における寄附金額や返礼品数等の目標がございましたらお教えいただけますでしょうか。	・寄附金額の目標は設定していません。返礼品数は、令和８年度末までに約 1,400 品目以上とすることを目指しています。

ポータルサイトの管理運営に関する業務	・【１２.今後のポータルサイト展開について】令和８年度以降、新たに追加を検討されているポータルサイトがございましたらお教えいただけますでしょうか。	・「さとふる」、「現地決済型ふるさと納税」のほか、「Amazon ふるさと納税」の追加を検討しています。
共通	・【１３．運営上の課題について】令和７年度の運営を通じて認識された課題や、次期事業者に期待される点がございましたらお教えいただけますでしょうか。	・返礼品の充実や、寄附者の関心を高める取組が必要であると認識しており、次期事業者へはそういった点を期待しています。
前提条件	・【１４.引継ぎ対象の返礼品について】運用開始日（令和８年４月１日）時点で未発送となる定期便や先行予約品等について、現時点での想定件数をお教えいただけますでしょうか。	・返礼品として登録している期間が短く、実績が少ないため、現時点において件数を見込むことができません。
作業場所の設置等	・【１５．事務所・作業場所について】仕様書に記載の作業場所の設置に関して、以下についてお教えいただけますでしょうか。 ・設置場所の地域要件（広島市内必須等）の有無 ・必要な設備や面積等の要件 ・貴市ご担当者様との打合せ頻度の想定	・設置場所について、地域要件は設けていません。 ・必要な設備等は、個人情報を扱う業務であるため、施錠が可能な場所とします。面積についての要件は設けていません。 ・打合せ頻度は、対面またはオンラインにて、月１回を基本とし、必要に応じて随時実施することを想定しています。
共通	・【１６．引継ぎ期間について】現行事業者からの引継ぎにおいて、想定されている期間やスケジュールについてお教えいただけますでしょうか。	・令和８年２月上旬の次期事業者の特定以降に、現事業者と協議していただくことを予定しています。

（注）　この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。なお、この用紙には業者名を記入しないこと。